

審査について（案）

1. 審査方法について

審査項目 6 項目について「適切・どちらともいえない・不適切」の 3 段階で評価し、交付・保留・不交付を決定します。

審査票などには記入せずに、委員全員で話し合い、各項目に対していずれかの評価を決定します。

※地域振興課からの事業概要説明→協議→各審査項目の評価の決定を事業ごとに繰り返します。

（評価基準）

評価	基準
○	適切
△	どちらとも言えない（部分的に不適切／条件付き適切）
×	不適切

2. 審査項目について

審査項目		内容
(1)	課題の公共性の有無	地域の公共的な課題が明示されているか。
(2)	課題と事業内容の関連性	課題や目的に即した取組みが提案されているか。
(3)	実現性	事業内容、予算規模、実施体制など事業が着実に実行できる計画や体制であるか。
(4)	自立性	団体自らが課題解決に向けて働きかけを行っているか。
(5)	継続・発展性	事業を後年も継続していく手法が人員面・資金面・事業面で図られているか。
(6)	創造性	新規性があり（既存事業との違いが工夫されており）、地域の状況に応じた課題を解決するための取組みが考えられているか。

※提案内容に関し、部分的に対象外に該当する事業や予算があった場合は該当部分の経費を差し引いた事業費に対して交付金額を算定します。但し、事業を実施し、対象経費が増えた場合は交付金額の変更申請を認めます。

例：27 万円の事業費に対して、20 万円の補助金を申請
 →27 万円のうち、2 万円が対象外経費に該当した場合、
 25 万円の 3/4 にあたる 187,500 円を交付金額とする。

3. 交付対象の決定について

審査項目6項目への評価結果により、交付・保留・不交付を決定します。

審査結果	基準
交付決定	全ての審査項目が「適切」もしくは「条件付き適切」と評価された場合
保留	いずれかの審査項目が「不適切」と評価された場合
不交付	全ての審査項目が「不適切」と評価された場合

※保留となった団体には不適切の理由を報告し、申請書の再提出を一定期間認め、提出があった場合は再審査を行います。提出がなかった場合や、二次審査でも不適切と評価された場合には不交付が確定します。

4. 学生団体の審査について

審査項目が以下3項目となります。その他、審査方法や基準は市民団体と同様です。

審査項目		内容
(1)	主体性	学生団体が主体的に企画・運営している事業である。
(2)	実現性	事業内容、予算規模、実施体制など事業が着実に実行できる計画や体制である。
(3)	発展性	事業を通じて、参加者や活動地域に関わり、その後の効果や影響が期待できるものであるか。

本年度未申請団体へのアンケート結果

名称:「南丹市まちづくり活動交付金」に関するアンケート

対象団体: 令和3年度に本交付金を活用し、本年度未申請の団体

対象件数: 3件

回答件数: 3件

		1	2	3
1	団体名	—	—	—
2	現在の団体の活動状況	1、昨年度と同様の内容を継続し、同規模で活動を実施している	4、昨年度から内容を変更し、活動を実施している	3、昨年度と同様の内容を継続し、規模を拡大して活動を実施している
	「4」変更内容 「7」その他		一部事業のみ廃止した。	
	⇒「2・3・4・5・6」の理由		1、活動を実施する人材が確保できなくなったため 2、活動を実施する資金が確保できなくなったため	4、その他
	「4」その他			活動が広く認められ、これまでの活動に加えて外部から支援を受けることになった。合わせてコロナウイルスが一定おちつきが見えたために所属する各団体の活動も活発になっている。
3	令和3年度に本交付金を活用しての変化	1、変化があった	1、変化があった	1、変化があった
	⇒「1」変化の内容 (複数回答可)	2、活動に興味を持つ方が増えた	5、その他 ボランティアスタッフへの交通費と会場費を支出することができた。	2、活動に興味を持つ方が増えた
4	令和4年度に申請しなかった理由 (複数回答可)	1、資金的に自立して活動ができるようになったため	6、活動を休止もしくは中止したため	7、その他 活動が増加したことに加えて、所属する団体等の活動も活発になったために当初予定していた活動が行えないと判断したため。
	「2」補助金名			
	理由			
	「7」その他			活動が増加したことに加えて所属する団体等の活動も活発になったために当初予定していた活動が行えないと判断したため
5	毎年申請しなければ、本交付金の申請資格を失うことを知っていたか	1、はい	1、はい	1、はい
6	自由記述欄	大変お世話になりありがとうございました。昨年の交付金を使わせて頂き、昨年同様、野菜あるデー、ワンコイン、ワークショップを継続しています。地域振興に役立つとまではいきませんが今後とも励みます。また、美山にも足をお運びください。		

「南丹市まちづくり活動交付金」に関するアンケート

(参考)

市のまちづくりの取組の参考とするため、アンケートにご協力ください。

各設問について、**該当する番号に「○」を付け**、同封の返信用封筒でご提出ください。

提出締切：令和4年8月1日（月）

1、団体名を記入ください。

2、現在の団体の活動状況についてお知らせください。

- 1、 昨年度と同様の内容を継続し、同規模で活動を実施している
- 2、 昨年度と同様の内容を継続し、規模を縮小して活動を実施している
- 3、 昨年度と同様の内容を継続し、規模を拡大して活動を実施している
- 4、 昨年度から内容を変更し、活動を実施している

(変更内容)

- 5、 活動を休止している
- 6、 活動を中止した
- 7、 その他

➡ 「2・3・4・5・6」と答えた方に伺います。

縮小・拡大・変更・休止・中止等の理由は何ですか。（複数回答可）

- 1、 活動を実施する人材が確保できなくなったため
- 2、 活動を実施する資金が確保できなくなったため
- 3、 新型コロナウイルス感染拡大による影響のため
- 4、 その他

(裏面あり)

3、令和3年度に本交付金を活用して団体の活動や体制に変化はありましたか。

- 1、変化があった
- 2、変化はなかった

→「1」と答えた方にお伺いします。それはどのような変化でしたか。（複数回答可）

- 1、地域や団体の協力者が増えた
- 2、活動に興味を持つ方が増えた
- 3、運営に携わる構成員数が増えた
- 4、団体の事務能力が向上した
- 5、その他

4、令和4年度に本交付金に申請されなかった理由を教えてください。（複数回答可）

- 1、資金的に自立して活動ができるようになったため
- 2、他の補助金を活用した（活用する）ため
（補助金名： _____)
- 3、活動の内容を変更し、申請の必要がなくなったため
- 4、活動の内容を変更し、要件に合致しなくなったため
- 5、申請事務が負担となったため
- 6、活動を休止もしくは中止したため
- 7、その他

→「2」と答えた方にお伺いします。他の補助金を活用された理由を教えてください。

5、毎年申請しなければ、本交付金の申請資格を失うことはご存知でしたか。

- 1、はい
- 2、いいえ

6、その他、まちづくりや地域振興の取組みに関してご意見などありましたらお知らせください。